

# 目標の進捗状況報告書

(2012年度・大学)

担当部局は   ☆印の箇所を記入してください。

## I. 評価項目・要素と担当部局

本シートでの自己点検・評価を行う部局と項目・要素は次のとおりである。

対象部局	人間福祉研究科
大項目	6 教育内容・方法・成果 (研究科)
中項目	6.3 教育方法
小項目	6.3.1 教育方法および学習指導は適切か。
要素	教育目標の達成に向けた授業形態(講義・演習・実験等)の採用 履修科目登録の上限設定、学習指導の充実 学生の主体的参加を促す授業方法 研究指導計画に基づく研究指導・学位論文作成指導(院) 実務的能力の向上を目指した教育方法と学習指導(専院)
小項目	6.3.2 シラバスに基づいて授業が展開されているか。
要素	シラバスの作成と内容の充実 授業内容・方法とシラバスとの整合性
小項目	6.3.3 成績評価と単位認定は適切に行われているか。
要素	厳格な成績評価(評価方法・評価基準の明示) 単位制度の趣旨に基づく単位認定の適切性 既修得単位認定の適切性
小項目	6.3.4 教育成果について定期的な検証を行い、その結果を教育課程や教育内容・方法の改善に結びつけているか。
要素	授業の内容および方法の改善を図るための組織的研修・研究の実施

## II. 目標の進捗評価と進捗状況報告(2012.4.30現在の進捗状況報告)

### 《進捗評価》

本項目において、2009年度～2013年度の中期的な「目標」と「指標」を次のとおり設定し、毎年度進捗状況の自己評価を行っている。

進捗評価はA、B、C、Dの4段階とし、2012年4月30日現在における目標の達成度評価(2013年度の達成に対してどこまで進んだかの評価)を行った。

A、B、C、D評価は目安として次のようなものである。

- A : 目標実現のための計画や方策などを適切に実行し、目標を達成している。もしくはほぼ達成している。
- B : 目標実現のための計画や方策などを概ね適切に実行しているが、まだ目標は達成していない。
- C : 目標実現のための計画や方策などを実行しているが十分ではなく、目標は達成していない。達成にはまだしばらく時間がかかる。
- D : 目標実現のための計画や方策などを実行していない。当然目標は達成していない。

2009年度に設定した「目標」	左記目標の「指標」	進捗評価				
		2009	2010	2011	2012	2013
1. 各指導教員による教育方法を明確化し、その方法の適切さの検討・見直す。	→研究会、FD委員会数。	B	B	B		
2. 学位授与のための教員の指導体制を充実させる。	→研究科による学位授与に関する年4回の指導。	C	C	B		
3. 大学院生を対象とした授業内容や方法、シラバスに関するアンケート調査を実施し、評価する。	→大学院生に対するアンケート調査の報告書の作成。	D	C	B		
4. 国内外の学術誌への投稿や学会での発表の機会を支援する。	→国内外の学術誌の投稿数および学会発表数。	B	B	A		
5. 成績評価および単位認定のプロセスを透明化する。	→成績評価および単位認定の基準やプロセスの公表。	C	C	C		

☆

2010年度以降に設定した「目標」	左記目標の「指標」	2009	2010	2011	2012	2013
	→					
	→					

## 《進捗状況》

目標の進捗状況について次のとおり簡単に説明する。

目標1	各指導教員の専門領域については、大学院案内で公表している。また、各教員の研究内容や手法、教育方法については、学部FD活動の一環である年5回の学部勉強会で発表したり、また、ホームページによって公表することによって提示している。
目標2	学位授与のための教員の指導体制を充実させるという目標については、現在、前期課程の指導教員は25名、後期課程の指導教員は7名であり、定員に対する教員数という点では充実している。
目標3	授業内容や方法、シラバスに関するアンケート評価という点では、学生による「授業に関する調査」で実施している。
☆ 目標4	国内外の学術誌への投稿や学会での発表の機会を支援するという目標については、本学の大学院海外研究助成金に積極的に申請するよう学生を奨励している。また、学部の雑誌である「Human Welfare」や「人間福祉学研究」にも修士論文や博士論文をベースにした論文を投稿するよう支援しており、すでに論文が掲載されている。また、各専門領域の学会における研究発表も支援奨励している。
目標5	成績評価および単位認定のプロセスについては、各教員レベルでシラバス等を通して大学院生に示しているが、研究科としては評価や単位認定のプロセスの明確化にはまだ十分に組み立てていないのが現状である。
備考	